

「地域づくり大学校」を通じた 地域の人材発掘・育成の取組



令和3年2月8日 市民局

「地域づくり大学校」とは

- ・地域で活動している市民の方や、
これから活動したいと考えている市民の方が、
現地見学やグループワークを通じて、地域の課題解決の手法や
まちの魅力づくりを学び合う講座
- ・地域づくりの担い手のスキルアップや新たな人材の発掘・育成
につなげる
- ・地域・区役所・N P O法人等が協働で企画・運営

「地域づくり大学校」とは

■ 標準型（区域型）

- ・ 概ね6回の講座の中で、先進的な活動事例の見学、活動プラン作成・発表などを実施
- ・ 参加者が地域の活動に参加したり、地域の居場所やボランティア組織を立ち上げるなど、地域の担い手育成につながっている

・カリキュラム例

第1講	開講式	第4講	現地見学振り返り
第2講	地域活動実践者の話	第5講	活動プラン作成
第3講	活動事例の見学	第6講	活動プラン発表会・修了式

2

「地域づくり大学校」とは

令和元年度実施一覧（区域型16区）

区名	講座名称	区名	講座名称
鶴見区	鶴見・まちづくりゼミナール	港北区	港北つなぎ塾 ワクワクする情報発信でつながろう
神奈川区	神奈川区地域づくり大学校	緑区	みどり「ひと・まち」スクール
西区	西区地域づくり大学校 わたしがつくる“くらしのプラスワン”	青葉区	みらいづくり大学青葉キャンパス あおば魅力ガイド講座 ひろがる健康～魅力めぐりツアー！
港南区	学び舎ひまわり	都筑区	つづきくらし研究所
保土ヶ谷区	ほどがや楽考	戸塚区	戸塚区地域づくり大学校
旭区	新あさひみらい塾 “地域で安心して暮らしていくために、住民みんなが互いを気にかけて、支え合う関係づくりを目指して～日頃の見守り活動からみえてくること～”	栄区	栄区地域づくりキャンパス 一歩先ゆく居場所づくり ～仲間づくりのヒントを得る～
磯子区	いそご地域づくり塾	泉区	泉区まちづくりみらい塾
金沢区	地域づくり塾かなざわ	瀬谷区	せやまるタウンカレッジ 地域活動の知識と技術を学ぼう！

3

「地域づくり大学校」とは

■ 地区型

地区連合町内会等の特定のエリアを対象に、その地区の課題解決の取組を通じて担い手を育成

令和元年度実施一覧（地区型2区）

区名	講座名称
中区	中区わが町いきいきゼミナール 「地域の菜園づくり」
南区	寺子屋みなみ 「蒔田っ子学援隊」
	寺子屋みなみ 「大岡地区こどもまちづくりクラブ」

4

「地域づくり大学校」修了後の活動の実践・継続に向けた支援

- ・講座終了後、作成した活動プランを実践するなど、具体的な活動につながるよう、各区の地域力推進担当を中心に、活動場所の情報提供、活動PR、助成金の紹介、コーディネーター派遣など、継続してフォローアップ。
- ・区役所各課、区民活動支援センター、区社会福祉協議会、地域ケアプラザなどと連携し、活動を支援。

5

西区地域づくり大学校



- 平成24年度から開講。28年度からは、「居場所づくり」をテーマに開催し、令和2年度は区民20名が参加
- 西区役所とNPO法人市民セクターよこはまが協働で講座（全6回）を開催
- 実施内容：講義、フィールドワーク、活動プランの企画等

6

西区地域づくり大学校（プログラム）

考えよう 私たちがつくるこれからのまちと暮らし プラス
オンライン

地域づくり大学校では、講義、ワークショップ、プランの実行をオンライン会議ツールもつかつて学びを深めています。

新型コロナウイルスによる外出自粛を経験し、つながりの大切さを実感しました。そして、今まで通りの活動ができなくなった、自分自身も困っているけれど他の人も気になる、新しい暮らしを考えていきたいなどさまざまな思いもあります。私らしい「場づくり」について考えながら、わたしの、みんなの暮らし、自分の住むまちのことを考えていきましょう。

<p>第1講 講義/ワーク</p> <p>10/17 (土)</p> <p>時間：10:00-12:30 Bコース 13:30-15:30 場所：にしとも広場 (またはオンライン)</p> <p style="text-align: center;">にしくについて知ろう・今のくらしトーク</p> <p>▶ 開講式 ▶ 受講生自己紹介 ▶ 講義1「西区のくらしについて」 ▶ 講義2「地域で活動をはじめよう！」</p>	<p>第2講 講義/ワーク</p> <p>10/31 (土)</p> <p>時間：Aコース 10:00-12:00 Bコース 13:30-15:30 場所：(基本) オンライン</p> <p style="text-align: center;">くらしのニーズと身近な活動を知ろう</p> <p>▶ 実践者トーク 西区の地域活動者からどのような目的やきっかけで活動始めたのかお話を伺い、地域で暮らす人の様々な背景やニーズを学びます。</p>	<p>第3講 講義/ワーク</p> <p>11/14 (土)</p> <p>時間：10:00-12:00 場所：(基本) オンライン</p> <p style="text-align: center;">わたしが場を主催するってどういうこと？</p> <p>▶ 講義「場づくりとは」 NPO法人れんげ会 長田英史氏より「場づくり」の考え方を学び、自分で新しく活動を始めるポイントと、現在行っている活動を発展させるポイントについて学びます。</p>	<p style="text-align: center;">講師らファシリテーター</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p>第3講・第4講</p> <p>NPO法人 れんげ会 代表理事 長田 英史氏</p> <p>1972年、神奈川県茅ヶ崎生まれ。和光大学在学中に加入した「子どもと高齢者」を結びつける活動に参加してからは、この20年間、子どもの居場所づくりほか、場づくり実践事業としての活動を行ってまいり、自分自身の考えをもち、本音にやりたことを実践しながら継続を続けていられるようになりました。 著書「場づくりの教科書」最新増訂版 無料メルマガ「場づくりのチカラ」配信中 https://baizakuji.jp/</p> </div> <div style="width: 48%;"> <p>認定NPO法人 市民セクターよこはま 事務局長 吉原 伸博氏</p> <p>1960年、佐賀県生まれ。横浜社会福祉協議会在籍時より市民セクターよこはま設立に関わり、活動に参加してからは、「誰もが自分らしく暮らせるまちづくり」を目指して、地域活動の推進、協議会や子どもの事業を行っています。横浜市民協働推進センターネットワーク協議会コーディネーター、認定NPO法人市民セクターよこはま https://shimin-sector.jp/</p> </div> </div>
<p>第4講 フィールドワーク</p> <p>11/28 (土)</p> <p>時間：Aコース 10:00-12:00 Bコース 13:30-15:30 場所：現地見学(またはオンライン)</p> <p style="text-align: center;">活動を継続・展開するには～自分のプランを考え始めよう～</p> <p>▶ 講義「活動を継続・展開させるために」 NPO法人の話を聞き、地域活動の軌道修正・見直ししたポイントや考え方を学びます。 ▶ プランを考え始めよう 自分が取り組みたいことをシェアし、講師・受講生の仲間たちとアイデアを出し合います。</p>	<p>第5講 ワーク/相談</p> <p>12/12 (土)</p> <p>時間：10:00-12:00 場所：西区役所3B会議室 (またはオンライン)</p> <p style="text-align: center;">プランの実行に向けて準備しよう</p> <p>▶ ワーク「チャレンジプランを創ろう」 オンライン・オフラインそれぞれの強みを生かし、プランを作成します。プラン実行における不安や課題をみんなで共有し、相談していきます。 ▶ 個別相談</p>	<p style="text-align: center;">自分のプランをやってみよう！</p> <p style="text-align: center;">12月～1月の間に、プランをお試し、実現しましょう。</p>	<p>第6講 発表・報告/低</p> <p>2/6 (土)</p> <p>時間：10:00-13:00 場所：西区役所3B会議室 (またはオンライン)</p> <p style="text-align: center;">プラン振り返り&これからのつながりづくり</p> <p>▶ 実践報告会/様子式 ▶ 講義・受講生へのメッセージ 「これからの活動に向けて」プランの実践共有と、これからの活動についてお互いに励ましあいます。</p>

卒業生の声

活動を再開して参加し、これからの生き方、活動の整理することができました！

2019年度卒業生
Y. 美奈子

受講がきっかけとなり、地域のお祭りなどのイベントにつながりました。これからの活動も頑張ります！

2019年度卒業生
志賀 隆博さん

学び「あなたらしい居場所をつくってみよう！」

今までの学習の活動の様子や、居場所づくりのエンセスを紹介しています。

※日時・会場・授業料・講師は、変更になる場合があります。

その他、地域で活動する方々にもお話しいただけます。

7

活動事例 とべのお茶の間（地域の居場所）



開催の様子（とべのお茶の間）
空き家を活用し、月に1回、4時間、大人の居場所を運営
（お茶のみサロン、折り紙教室、健康麻雀講座など）

8

活動事例 とべのお茶の間

◇活動の出発点（平成29年ごろ）

- ・高齢者向けの食事会や見守り活動などの活動が活発に行われていた。
- ・坂が多いため、「家の近くに居場所がほしい」という高齢者の方の声をきっかけに、地域で話し合いが始まった。
- ・継続して話し合う中で、「身近な居場所」の必要性を確認し、居場所づくりを進めることとなった。

9

活動事例 とべのお茶の間

民生委員・児童委員のSさんが「地域づくり大学校」に参加

◇「地域づくり大学校」の受講のきっかけ

町内の方が気軽に集まり、おしゃべりができる場をつくりたい。

◇「地域づくり大学校」で学んだこと

講師の長田さん（NPO法人 れんげ舎）のアドバイス

・まずは一回やってみる（実践が大切）

⇒ 一度やることで見えてくるものがある。

・一人ではなく、仲間と一緒に活動を！

⇒ 一人だと気づかないことも、複数人いると気づくことがある。

10

活動事例 とべのお茶の間

◇「とべのお茶の間」オープン

・「地域づくり大学校」で“つながりの場づくり”のノウハウを学ぶとともに、場所を探した。

・空き家が見つかり、プレオープンを経て「とべのお茶の間」を開始。

11

活動事例 とべのお茶の間

◇「コロナ」と「場」 2つの問題が同時に発生

- ・コロナにより、「高齢者が集まる」「お茶を飲みながらおしゃべりする」といった活動が難しくなり、3月に一時中断。
- ・これまで使っていた空き家が使用できなくなる。

◇再び、「場」探し

- ・参加者や担い手の利便性（自宅から近い、階段がない物件）を考慮し、戸部コミュニティハウスで活動再開。

◇コロナの中での活動

- ・消毒、検温、換気など、コミュニティハウスの利用指針に基づき、コロナの中でも工夫しながら活動を継続。

12

おわりに

地域の主体的な活動の実践・継続に向けた支援

地域の気づきを共有し、
活動の実践・継続に向け、
地域の力を発揮できるよう、連携して支援

13

黄金町エリアマネジメントセンター

KOGANECHO AREA MANAGEMENT CENTER

MISSION と VISION

かつては、違法風俗店舗が立ち並ぶまちだった横浜市中区黄金町。

このまちを、二度と昔に戻さないために、

私たち黄金町エリアマネジメントセンターは、地域・行政・警察・大学・アーティストと連携し、

2009年より「アートによるまちづくり」を進めています。

地域コミュニティとアーティストが協同しながら、

ともにアートを通じて、創造的で特色ある「界限」の形成と、

エリアマネジメントの力によって「新しい価値が生み出される」まちづくりを目指しています。

そして私たちは、黄金町の取り組みが、現代社会の諸課題に対して

適用可能なモデルとなることを目指しています。



1 多様な主体が 参画するまちづくり

地域・行政・警察・大学・アーティストといった多様な主体それぞれの力が発揮できる場をデザインするとともに、それら主体がゆるやかに繋ぎ合うことで、領域を横断した活動・事業の展開を促進します。そして、安全で安心なまちの実現を目指します。

【事業例】 初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会の活動支援
Kogane-X Lab. 運営支援

4 アジアにおける 文化芸術活動拠点の形成

現代アートの展覧会である「黄金町バザール」を中心に、アートとコミュニティが密接に関わり合う東南アジアのアートシーンより、若手アーティストを招聘し、黄金町での滞在制作機会を創出します。また、黄金町地区で活動するアーティストを国内外の拠点へ派遣することで、各地で活動する団体間の交流を促進します。

【事業例】 黄金町バザール、国際交流事業、アーティストインレジデンス事業

2 施設・ 不動産の活用

元違法風俗店舗をリノベーションし、アーティスト等にリーシングするとともに、高架下文化芸術スタジオを活用し、創造的な人材の活動拠点を形成します。さらには、多様な事業主体と連携し、地域にある遊休不動産のマネジメントを通じて、空き家・空き店舗の解消に努めます。

【事業例】 アーティストインレジデンス事業
リノベーションプランニング（まちプロジェクトーまちにくわえる）
黄金町エリアマネジメントセンターによる建物借上と運用

5 一緒に盛り上げる 黄金町のまちづくり

アートによるまちづくりに賛同する市民を中心として「バザールサポーター」を結成し、イベント時のツアーの企画や地域の歴史調査など、自主的な活動を展開します。

【事業例】 バザールサポーター活動

3 アーティスト支援と 文化芸術に触れる機会の創出

若手アーティストの支援として発表の場を提供するとともに、その鑑賞を通じて文化芸術に触れる機会を創出します。また、黄金町地区で活動するアーティストが有する特徴的な技術を活かして、それらを体験できる機会をつくります。

【事業例】 高架下スタジオ Site-A ギャラリーにおける企画展、黄金町芸術学校

6 日常的な にぎわいの創出

毎月第2日曜日にアーティストやクラフト作家の作品を販売する「のきさきアートフェア」を初黄日商店会と連携し開催します。また、町内会が主催する祭事へも積極的に参加し、アーティストと地域住民との交流を促進します。さらには、商店主とアーティストが共同で取り組む事業を展開します。これら、にぎわいづくりを通じて、安全で安心して生活できるまちをつくります。

【事業例】 のきさきアートフェア+はつこひ市場、初黄日まちゼミ

コーディネート事業



黄金町のきさきアートフェア in HANDS

黄金町エリアマネジメントセンターでは、これまで、大学や企業と共同で、アーティスト・クリエイターによるワークショップやイベントを企画・運営してきました。多彩なアーティストを組み合わせ、ご希望の場所や対象、予算など様々な意向に沿ったワークショップ・イベントの企画をご提案致します。また、黄金町地区でのノウハウをもとに、まち全体を使った展覧会やアーティスト・イン・レジデンス事業に関する企画提案も行っています。



こどもアトリエ村・ヨコハマアートピクニック



初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会 定例会



アーティストの制作風景



高架下スタジオ Site-A ギャラリーの展示風景



黄金町バザール 2014 会場風景



バザールサポーターによるまちあるきツアー



のきさきアートフェア+はつこひ市場の開催風景

認定 NPO 法人黄金町エリアマネジメントセンター



2008年 「黄金町バザール 2008」開催 (主催: 黄金町バザール実行委員会)

2009年 NPO 法人黄金町エリアマネジメントセンター設立
 黄金町バザール 2009 (9月1日~27日)
 黄金町アーティスト・イン・レジデンス (AIR) 事業開始
 オープンスタジオ開催・以降継続 (毎月1回/〜'12)
 平成21年度土地活用モデル大賞「都市みらい推進機構理事長賞」

2010年 トヨタ財団助成事業ハツネ Fine! ちりめんやオープン (〜'12)
 黄金町バザール 2010 (9月10日~10月11日)
 オープンスタジオ (毎月1回)

2011年 黄金町バザール 2011 開催 (8月6日~11月6日)
 高架下スタジオ Site-A ギャラリー及び Site-D 集会場、かいだん広場 竣工

2012年 横浜・石巻文化芸術交流プログラム「日和アートセンター」開設 (〜'14)
 黄金町芸術学校 開校 (4月)
 地域商店有志による「初黄日 (はつこひ) 商店会」発足 (5月)
 高架下スタジオ Site-B カフェ及び Site-C 工房 竣工 (10月19日)
 黄金町バザール 2012 (9月7日~12月16日)

2013年 黄金町バザール 2013 (9月14日~11月24日)
 アジアにおける芸術交流シンポジウム「迂回路」

2014年 のきさきアートフェア+はつこひ市場開催・以降継続 (毎月1回)
 仮想のコミュニティ・アジア-黄金町バザール 2014 開催 (8月1日~11月3日)
 東アジア文化都市事業

2015年 高架下スタジオ Site-A ギャラリー企画展 (4月~)
 黄金町バザール 2015 (10月1日~11月3日)
 まちゼミ in 黄金町バザール 2015 (10月1日~11月3日)
 自治体学会「田村町まちづくり賞」
 かいだん広場「まちなか広場賞特別賞」



〒231-0066 横浜市中区日ノ出町2-158
 TEL 045-261-5467 FAX 045-325-7222
 E-mail info@koganecho.net

[f] 黄金町バザール
 [t] koganechobazaar

www.koganecho.net

賛助会員について

当 NPO では、賛助会員を募集しています。会員の方には、黄金町地区の様々な情報をお届けします。
 年会費=1口 3,000 円

認定 NPO への寄付について

当 NPO への寄付は、確定申告によって寄付金控除等、税の優遇措置 (減税) の対象となります。
 詳細はお問い合わせください。



黄金町まきづくりニュース

vol.130 2020年11月号

初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会の活動レポート

黄金町バザール 2020 —アーティストとコミュニティ 第1部 10月11日終了、まもなく第2部開催！

2008年から毎年開催しているアートフェスティバル「黄金町バザール」。今年9月11日より2部制で実施し、10月11日を以って第1部を終了しました。第1部では黄金町を拠点に活動するアーティスト42組が新作を展示しました。

コロナ禍で様々な制約のもと実施した第1部でしたが、2万人を超える方々にご来場いただき、想定を遥かに上回る盛況ぶりでした。ご来場いただきました皆さま、開催にあたりご支援ご協力いただきました皆さま、そして参加アーティストの皆さま、本当にありがとうございました！11月6日からの第2部にもご期待ください！



キム・ガウン 公開制作風景



安部寿紗 《碗琴道》



レイモンド・ホラチェック 《SUPERPOSITION》

第1部参加アーティスト

阿川 大樹、秋山 直子、アトリエ日ノ出町、安部 寿紗、阿部 智子、イクタケマコト、オーウェン・ラオ、岡田 光生、片桐 三佳+木下 直人、金子 未弥、カルビン・パーチフィール、神田 茉莉乃、キム・ガウン、肥沼 守、ごとうなみ、近 あづき、さくらアリス、さんにな工房、Johnagami Lab×伊佐 優花、スザンヌ・ムーニー+堤 涼子、SUZUKIMI、studio wo、竹本 真紀、千々和 佑樹、常木 理早、寺坂 勇毅、寺島 大介、葉栗 翠、東地 雄一郎、平山 好哉、水辺 荘+河北 直治、三ツ山 一志、宮内 由梨、ミヤケユリ、三輪 恭子、メリノ、安田 拓郎、山本 貴美子、吉本 直紀、レイモンド・ホラチェック、RED Profile、ローランス・ベンツ

第1部は引き続きオンラインで楽しめます！

▶ 第1部の展覧会風景をまとめた映像を公開しました！会期を通して山野ディレクターが感じた事などをオーディオコメントリーにてお話しています。



<http://koganecho.net/koganecho-bazaar-20/news/2020/10/audiocommentary.html>

黄金町バザール第2部の情報は中面で→

黄金町バザール 2020 —アーティストとコミュニティ

第2部は11月6日からスタート!

続く第2部は、推薦と公募によって選ばれたアーティストが参加します。このまちでの滞在制作、新作の発表が通例の黄金町バザールですが、第2部においてはリモートでの展示準備を進めています。アーティストそれぞれの視点から「コミュニティ」を解釈し、コロナ禍において模索した新たな「滞在制作」を通して新作を発表します。

1. 6カ国9組のアーティストが新作を展示!

第2部参加アーティストの多くは来日ができずオンラインで展示準備を進めています。海外を拠点とするアーティストの中で唯一黄金町での滞在が可能だったラルフ・ルムブレスさんの制作風景をご紹介します。



東小学校放課後キッズクラブの子どもたちとワークショップを開催!

フィリピンを拠点に活動するアーティストラルフ・ルムブレスさんは、主に彫刻や参加型のアート作品を制作しています。地域の方や黄金町のアーティストにインタビューを行う中で、まちの未来を担う子どもたちとワークショップを行い展示作品を制作することを決めました。木屑を主な原料としたレリーフを作り、10年後に向けたメッセージを書き加えます。この作品は黄金町バザール2020展示後、黄金町エリアのどこかに、タイムカプセルとして埋められる予定です。

その他8組の参加アーティスト

<p>RL + NM (クアラルンプール、マレーシア)</p>  <p>KELINCI YANG BEBAS, 2019, woodblock print on paper</p>	<p>アルフィア・ラッディニ (バンドン、インドネシア)</p>  <p>Still image from Alifiah Rahdini's work still in production for KB2020</p>	<p>カオ・ツネヨシ (クアラルンプール、マレーシア)</p>  <p>Gan Siong King, All Watched Over by Machines of Loving Grace, -2019, multi-channel video installation, photo by Wee Seng.</p>	<p>トン・ウェンミン (童文敏) (重慶市、中国)</p>  <p>Fly the Wind, 2016, performance, Qinghai, China, single-channel video (color, sound)</p>
<p>藤田 淑子 (東京都、日本)</p>  <p>Girl with bobbed hair 1, 2019, acrylic on canvas</p>	<p>ホアン・グッガー (コルドバ、アルゼンチン)</p>  <p>Still image from Juan Gugger's video work still in production for KB2020</p>	<p>安田 葉 (神奈川県、日本)</p>  <p>Shape of the wind, 2019, objects, video, installation</p>	<p>山田 悠 (東京都、日本)</p>  <p>Nocturne, 2014, stop-motion video installation</p>

2. まちも一緒に楽しむ

休憩はまちのお店で!

黄金町バザールの会場はまち全体です。黄金町バザール期間中は初黄日商店会加盟店でサービスが受けられるクーポンを配布しています。飲食店のご利用から SUP 体験まで、お得に黄金町を楽しむことができます。作品鑑賞の合間にぜひご利用ください!

ご利用に当たって

- ・クーポンは黄金町バザールのインフォメーションである日ノ出スタジオ、黄金スタジオ、そしてクーポン利用可能店舗にて配布しています。
- ・利用可能期間は11月29日(日)までです。

初黄日商店会とは?

横浜市中区初音町・黄金町・日ノ出町の商店が加盟する商店会です。商業を通じた街の賑わいづくりに取り組んでいます。



<http://hatsukouhinode.web.fc2.com/>

コガネチョウ クロニクル 準備室

「コガネチョウ クロニクル」 準備室 開室!

黄金町エリアマネジメントセンターは、まちの歴史と今を紡ぐプロジェクト「コガネチョウ クロニクル」を、来年度に始めます。一足早くバザール2020第2部の期間に合わせて、初黄、日ノ出町両町内会や協議会、東小学校など、黄金町エリアの活動団体が2020年に行ってきたことを紹介する「コガネチョウ クロニクル」準備室を開室いたします! まちづくりの“今”を知るのにまたとない機会ですので、ぜひご来場ください。

日時: 2020年11月6日(金)~11月29日(日)
開・閉場時間は黄金町バザール2020第2部に準じる
会場: 高架下スタジオ Site-A 小ギャラリー (黄金町1-6先)
主催: 特定非営利活動法人黄金町エリアマネジメントセンター
※入場無料 ※会場受付にて検温と個人情報の提出にご協力ください。

協力団体: 初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会、日ノ出町町内会、初黄町内会、初黄日商店会、横浜市立東小学校、東小学校放課後キッズクラブ、黄金町BASE、大岡川川の駅運営委員会、バザールサポーター など

3. 会場近隣にお住まいの方はチケット無料!

近隣の地域(初音町、黄金町、日ノ出町、赤門町1丁目、英町)にお住まい、またはお勤め、在学の方は、黄金町バザールを無料でご覧いただけます。黄金町バザールのチケットは会期中有効のフリーパス。会期中は何度でもご入場いただけます。

- ※パスポート1枚で第1部、第2部を通して鑑賞可能
- ※高校生以下無料
- ※障害者手帳をお持ちの方と同伴者1名は無料
- ※京急線日ノ出町駅、または黄金町駅発着の定期券をお持ちの方は割引あり



○ご来場の際、まずはインフォメーションへお越しください。

チケットの販売や展示会のご案内、入場前の検温を実施しています



黄金町バザール 2020—アーティストとコミュニティ

会期 | 第2部 2020年11月6日(金)~11月29日(日)
会場 | 京急線日ノ出町駅・黄金町駅間の高架下スタジオ / 周辺のスタジオほか
時間 | 11:00~19:00
休場日 | 木曜日
入場料 | <一般> 1,000円(大学生・専門学校生含む)、<高校生以下> 無料
主催 | 特定非営利活動法人黄金町エリアマネジメントセンター / 初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会

初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会からのお知らせ

初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会とは、2003年11月、横浜市中区の初黄町内会、日ノ出町町内会、東小学校PTA等により設立された団体です。警察、行政、周辺地域や大学、企業、アーティスト、NPO等と協力し、「安全・安心のまちづくり」の実現に向けて、「防犯」「防災」「賑わい」の3つを活動の柱としています。「まちづくり推進部会」「浄化推進部会」「広報イベント部会」「地域商業推進部会」の4つの部会で活動を展開しています。

毎月の活動

定例会



活動報告や情報共有の場として毎月第4木曜日に開催しています。

○11月26日(木)
○12月17日(木)
【歳末特別日程】

各日 10:00~12:00
場所：高架下スタジオ Site-D
(黄金町1-2番地先)

今後の活動情報



防災訓練+防災炊き出し大作戦

災害に備えて、避難訓練を行います。今年は石川町打越地区町内会と連携し、栈橋を活用した物資の運搬訓練も行います。

○11月8日(日) 10:00~12:00
会場：横浜日ノ出栈橋
(中区日ノ出町1-206)

防犯パトロール



毎月27日(交番の日)に地域のパトロールをしながら、ゴミ拾いをを行います。

○11月27日(金)
○12月17日(木)
【歳末特別日程】

各日 15:00~
集合場所：黄金町交番
(黄金町2-7-1)

活動報告



約1年ぶりのはつこひ市場開催

10月24日、25日に、はつこひ市場を開催しました。商店会のお店5店舗の他、7店舗が参加。商店会PRとクーポンの配布も行いました。大岡川沿いを1日たのしめるイベントとなりました。

臼井彩子(地域商業推進部会 部会長)

町内会からのお知らせ

日ノ出町町内会

コロナ禍の中あつという間に今年もあと2ヶ月となってしまいました。すべてのイベントが中止になる中、夏のリモート打ち水大会では久しぶりに参加者の笑顔とともに楽しいひと時を過ごすことができました。感染状況が落ち着いていることが前提ですが、各種対策を施して徐々にイベントも復活させ、街に賑わいを少しでも取り戻すきっかけを作りたいと思います。

塚田泰久(日ノ出町町内会地域通信員)

初黄町内会

初黄町では掲示板を2基新しく設置しました。今年も年末夜警を三日間(12月28日、29日、30日)で行います。火の用心! 令和3年も安心安全で明るい町作りにご協力よろしくお願いたします。

秋成由美子
(初黄町内会地域通信員)

広報イベント部会 初黄町の地域通信員の塩澤耕治さんが10月10日帰らぬ人となりました。塩澤さんは初黄町内会副会長として地域の発展にご尽力されていました。これからも地域を見守っていきましょう。

赤英町内会

ソーシャルディスタンスを考慮しながら年末のイベントを実行する予定です。歳末夜警は12月26日(土)~30日(水)、餅つき大会は令和3年1月31日(日)です。黄金町バザール2020第1部を鑑賞し、私は安部寿紗さんの「碗琴道」というパフォーマンスが強く印象に残りました。いくつもの茶碗を並べマレットで叩きメロディーを奏でます。繊細で神秘的な音に出会い、その音を聞き逃さない様、耳を澄ましている自分に気がきました。心が穏やかになった一時でした。幼少期に繊細な音も逃さず聴き入る力を育てることが、人の話を聞く、コミュニケーションを取るための良い教育になると感じました。

井田松太郎(赤英町内会地域通信員)

編集後記

コロナ対策に追われるうちに、もう2020年も後半に差し掛かっている。バザールは、今年は今までにない形での来場者で賑わっているようだ。中には、コロナ禍で帰国できずに残ったアーティストが今回のバザールに参加するケースもあるとのこと。我々も、来年に向けて、いろんなピンチをチャンスに変える良い機会なのかもしれない。

高島美保(黄金町まちづくりニュース編集長)

黄金町まちづくりニュース vol.130

発行：初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会
(黄金町エリアマネジメントセンター内)

〒231-005 横浜市中区黄金町1-4 先

高架下スタジオ Site-B

Tel : 045-261-5467

Fax : 045-325-7222

E-mail : info@koganecho.net

「Kogane-X LINE アカウント」で当協議会の活動やまちの情報を配信しています!

登録はこちら



令和2年度郊外部再生・活性化特別委員会中間報告書 構成（案）

1 付議事件

都市の成長の基盤を支える魅力と活力ある郊外部のまちづくりに関すること。

2 調査・研究テーマ

郊外部における地域の価値を高める仕組みづくりについて

3 テーマ選定の理由

横浜の成長をけん引する都心臨海部・京浜臨海部の文化、芸術等の魅力は国内外にも発信され、高い関心が寄せられている。

一方で、本市の人口の6割が郊外部に居住しているが、各地域が持つ歴史やその価値、地域において活発に行われている文化芸術活動等に対する行政の活動支援の枠組みや仕組みは、都心臨海部・京浜臨海部に比べると十分とは言えない。

これらを踏まえ、令和2年度は、郊外部における地域の価値を高める仕組みづくりについて調査・研究を行う。

4 委員会活動の経緯等

(1) 令和2年7月9日 委員会開催

ア 議題

令和2年度の委員会運営方法について

イ 委員会開催概要

令和2年度の委員会運営方法及び今年度の調査・研究テーマ案について、委員間で意見交換を行った。その後、本年度の調査・研究テーマを「郊外部における地域の価値を高める仕組みづくり」と決定した。

ウ 委員意見概要（委員会における委員意見等を記載）

(2) 令和2年9月17日 委員会開催

ア 議題

郊外部における地域の価値を高める仕組みづくりについて

イ 当局説明概要

調査・研究テーマに関連する施策について所管局から説明を聴取し、意見交換を行った。

【所管局】市民局、文化観光局、教育委員会事務局

(ア) 地域支援の取組について (当局説明の概要を記載)

(イ) 地域における文化芸術活動支援の取組について (当局説明の概要を記載)

(ウ) よこはま地域文化遺産デビュー・活用事業 (当局説明の概要を記載)

ウ 委員意見概要 (委員会における委員意見等を記載)

(3) 令和2年11月27日 委員会開催

ア 議題

参考人の招致について

イ 委員会開催概要

本委員会の付議事件に関連して、参考人からの意見聴取を行うことを決定した。

参考人：象の鼻テラス アートディレクター、
スパイラル/株式会社ワコールアートセンター シニアキュレーター
岡田 勉 (おかだ つとむ) 氏
株式会社NINO 代表取締役
二宮 敏 (にのみや さとし) 氏

案件名：郊外部における地域の価値を高める仕組みづくりについて

(4) 令和2年12月2日 委員会開催

ア 議題

郊外部における地域の価値を高める仕組みづくりについて

イ 参考人講演概要 (参考人講演の概要を記載)

ウ 委員意見概要 (委員会における委員意見等を記載)

(5) 令和3年2月8日 委員会開催

本日の概要を記載

(6) 次回委員会

当日の概要を記載

5 郊外部における地域の価値を高める仕組みづくりについてのまとめ

委員意見等から導き出される本委員会のまとめを記載